【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【公開番号】特開2007-10653(P2007-10653A)
【公開日】平成19年1月18日(2007.1.18)
【年通号数】公開・登録公報2007-002
【出願番号】特願2006-173296(P2006-173296)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　27/62　　(2006.01)
Ｈ０１Ｊ　49/16　　(2006.01)
Ｈ０１Ｊ　49/26　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　27/62　　Ｇ
Ｈ０１Ｊ　49/16
Ｈ０１Ｊ　49/26

【手続補正書】
【提出日】平成21年6月19日(2009.6.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１０】
マトリックス・ベース・イオン源内である領域の焦点の合った画像を生成する際に用いられるプログラムが格納されたコンピュータ可読媒体であって、
前記プログラムは、
焦点の合った異なる部分を有する前記領域の複数の画像を生成するための命令と、
前記画像を用いて、前記領域の焦点の合った１つの画像を生成するための命令
を含むことからなる、コンピュータ可読媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１１】
試料プレートのある領域の焦点の合った画像を生成するためのシステムであって、
撮像デバイスを含むマトリックス・ベース・イオン源と、
プログラムを具備するコンピュータと、
前記撮像デバイスに接続されたディスプレイ
を備え、
前記プログラムは、焦点の合った異なる部分を有する前記領域の複数の画像を生成するための命令と、前記複数の画像を用いて、前記領域の焦点の合った１つの画像を生成するための命令を含むことからなる、システム。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【請求項１２】
質量分析システムであって、
撮像デバイスを含むマトリックス・ベース・イオン源と、
前記マトリックス・ベース・イオン源にリンクされて機能することが可能なイオン輸送装置と、
該イオン輸送装置にリンクされた質量分析計と、
プログラムを具備するコンピュータ
を備え、
前記プログラムが、焦点の合った異なる部分を有する、試料プレートのある領域の複数の画像を生成するための命令と、前記複数の画像を用いて、前記領域の焦点の合った１つの画像を生成するための命令を含むことからなる、質量分析システム。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１３】
前記マトリックス・ベース・イオン源が、１００ミリトル（約１３．３３パスカル）以上の圧力で動作させられるＭＡＬＤＩイオン源である、請求項１２に記載の質量分析システム。
【手続補正５】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１４】
前記マトリックス・ベース・イオン源が、１００ミリトル（約１３．３３パスカル）未満の圧力で動作させられるＭＡＬＤＩイオン源である、請求項１２に記載の質量分析システム。